

NaRiKa

取扱説明書

試験管乾燥器 LD-490N

Cat. No. F35-2654



このたびはナリカ製品をご購入いただきありがとうございます。

本製品を正しく、安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

また、この説明書は必要な際に閲覧できるように保管をしてください。

安全上の注意

警告 死亡、又は重傷を負う可能性がある内容

- 分解・修理・改造を行わないでください。火災・感電及び製品の破損等の可能性があります。
 - スリットなどから針金等の異物を差し込まないでください。感電及び製品の破損等の可能性があります。
 - 外装及び内部を水に濡らさないでください。ショート・感電及び製品の破損等の可能性があります。
 - 濡れた手での操作は行わないでください。感電の可能性があります。
 - 電源プラグはコンセントの根元まで確実に差込んで使用し、抜き差しはプラグ部を持って行ってください。
 - 延長コードは使用せず、必ずコンセントから直接電源を取ってください。
 - 日本国内及び AC100V 以外で使用しないでください。性能の劣化や破損の可能性があります。
 - 本体の周りに燃えやすい物がないか、設置場所が壁などから十分距離をとっているかなど周囲の安全を確認してから使用してください。
 - 温風の排気口、機器側面及び底面の吸気口など空気が流れている部分をふさがないようにしてください。
 - 動作中及び動作終了後 30 分間は機器全体が高温のため、操作部分以外に触れないでください。
 - 動作終了後は必ずファンを回して冷却してください。
 - 動作終了後 30 分以内に再使用する際は、15 分以上ファンを回して冷却してから使用してください。
 - 異常・故障を感じたときは使用しないでください。
- 修理等に関しては弊社販売店又は本書に記載されたサポートセンターまでお問い合わせください。

注意 軽傷を負う、又は物的損壊の可能性がある内容

- 必ず指導者立会いのもと使用してください。
- 耐熱性の確保された水平な面において使用してください。
- 持ち運びの際は本体の下を支え、不安定な状態で移動させないでください。
- 落下や強い衝撃を与えないでください。
- 機器内部に温度ヒューズを搭載しています。温風の排気口、機器側面及び底面の吸気口など空気が流れている部分がふさがれたような場合は温度ヒューズが切れる可能性があります。温度ヒューズが切れた場合は弊社販売店又は本書に記載されたサポートセンターまでお問い合わせください。
- 直射日光が当たる場所で使用しないでください。機器内部の温度が上昇し、ヒータースイッチ（赤）を ON にした直後に温度ヒューズが切れる可能性があります。温度ヒューズが切れた場合は弊社販売店又は本書に記載されたサポートセンターまでお問い合わせください。
- 細すぎる試験管を使用すると温風の排気口がふさがれ故障の原因になります。
内径 10mm 以上の試験管の乾燥に使用してください。
- 試験管の内部に燃えやすいものを入れて動作しないでください。
- 試験管立ては付属のもの以外は使用しないでください。
- ガラス器具類の洗浄が不十分なままで乾燥すると汚れが固着する場合がありますのでご注意ください。
- ガラス器具類の乾燥以外の目的で使用しないでください。
- 使用後は必ず試験管立てに溜まった水を捨て、水気をよく拭き取ってから保管するようにしてください。
- 長期保管の前後には製品の状態を確認し、異常が見られた場合は使用を中止してください。

はじめに

本製品の目的と特徴

試験管の他に一般のガラス器具類の乾燥に使用できる万能型の乾燥器です。付属の試験管立てによって内径 10mm 以上の試験管が一度に 49 本セットできます。

製品仕様等 ※製品仕様は改良などのため変更される場合があります。ご了承ください。

製品仕様・各部名称

乾燥時間	: 最大 12 分
熱源	: ニクロム線ヒーター（サーモスタット付き）
装置の大きさ	: 300×500×205mm（突起部含まず）
試験管立て	: 290×290×100mm、49 本立て
電源	: AC100V
消費電力	: 450W

※操作パネルの説明は使い方＞操作手順＞2 をご参照ください。

※試験管立て

- ・逆さにして本体へかぶせるとコンパクトに収納できます。
- ・内径 10mm 以上の試験管を使用してください。



使い方

操作手順

1. 使用前の準備

- 1-1. スイッチが OFF になっていることを確認し、本器の電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 1-2. 試験管立てを上向きにして本体にセットし、試験管をパイプにかぶせます。
※試験管立てを持ち上げる際にはパイプは持たずに側面のヘリを利用して持ち上げてください。

2. 使用時の操作

【操作パネル説明】

タイマー

タイマースイッチ(青)

試験管乾燥器 LD-490N

【定格使用時間】 12 分
連続使用すると機器が高温になります。
○素手で触れないでください。
○風下に置いたり風を直接当てないでください。
○壁などから十分距離を取ってください。

タイマーの作動中はランプが点灯します。
設定時間経過後で自動停止します。
ダイヤルを「0」に戻すと強制停止します。

NaRiKa

START

HEATER ON OFF

POWER ON OFF

パワースイッチ(緑)

ヒータースイッチ(赤)

- 2-1. パワースイッチ（緑）を ON にします。緑色ランプが点灯し、ファンが回り送風を始めます。
- 2-2. ヒータースイッチ（赤）を ON にします。タイマースイッチ（青）が“OFF”のため、ヒーターは発熱しません。
- 2-3. タイマーを必要に応じた時間にセットします。タイマーをセットした後にタイマースイッチ（青）を押すとヒーターが発熱し始めます。

※濡れた手で操作しないでください。
※全てのスイッチが ON の状態でヒーターは発熱を始めます。

【定格設定時間】最大約 12 分

※動作中及び動作終了後 30 分間は機器全体が高温のため、操作部分以外に触れないでください。
※動作終了後は必ずファンを回して冷却してください。

3. 使用後の操作

- 3-1. 動作中及び動作終了後 30 分間は機器全体が高温のため、操作部分以外に触れないでください。
- 3-2. タイマーの設定時間が経過するとヒーターが切れ、ファンによる送風のみが行われます。
- 3-3. ヒーターが切れ、機器内部に熱が残っている状態でファンを止めると温度ヒューズが切れるおそれがあります。動作終了後は必ずファンを回して冷却してください。
- ※動作終了後 30 分以内で再使用する際はパワースイッチ（緑）を ON にしてファンのみ回して冷却してから使用してください。冷却のために目安として 15 分はファンを回してください。
- ※タイマースイッチ（青）は自動で OFF になります。その他のスイッチは手動で OFF にします。

4. ヒーターの強制終了

- 4-1. タイマーの時間を 0 (ゼロ) [分] にすると強制的にヒーターの電源が切れます。
- 同様にヒータースイッチ（赤）を切ることでヒーターの電源を切ることができます。
- タイマースイッチ（青）は設定時間が経過するか、ヒーターが OFF になっている時にしか操作を受け取れませんのでご注意ください。
- ヒーター動作時にパワースイッチ（緑）を切ってファンを急停止すると温度ヒューズが切れる場合がありますのでご注意ください。

5. 片付け・保管

使用後は必ず試験管立てに溜まった水を捨て、水気をよく拭き取ってから保管するようにしてください。

長期保管の前後には製品の状態を確認し、異常が見られた場合は使用を中止してください。

試験管立てを逆さにして本体へかぶせるとコンパクトに収納できます。

困ったとき

故障かな？と思ったら

現象	原因	対処方法
・電源が ON にならない ・パワースイッチ（緑）のランプが点灯しない ・ファンが回らない	本器の電源プラグとコンセントの接触不良	電源プラグをコンセントに差し直してください。
	温度ヒューズが切れている	弊社販売店又は本書に記載されたサポートセンターまでお問い合わせください。
・ヒーターが作動しない ・温風が出ない	ヒータースイッチ（赤）が OFF になっている	ヒータースイッチ（赤）を ON にしてください。ON にすると赤色ランプが点灯します。
	タイマースイッチ（青）が OFF になっている	タイマーのツマミをひねり、必要に応じた時間にセットしてください。